

# 競技注意事項

投てき競技会

本大会は、2022年度日本陸上競技連盟競技規則および大会要項によって行う。

ナンバーカードはユニホームの胸・背に確実につける。

ウォーミングアップは多目的広場で行う。地下駐車場や民家近くでは行わない。

投てき練習は、競技開始前に競技役員の指示で実施する。

**1** 競技運営の関係ですべての競技の試技数を3回とする。

**2** 招集について

(1) 招集は、南ゲートから入場し体温測定をし、体調管理シートを提出する。

(2) 招集は当該競技開始時刻**40分前～30分前までに各ピット**で行う。

他の種目に出場のため招集時間にこられない場合は、事前に投てき主任に申し出る。

**3** 競技場への入退場は、トラック競技が行われているので注意して行う。

**4** 競技用器具について

(1) 投てき器具は競技場所有のものを使用する。（個人の物を使用する場合、1時間前に南倉庫で検定を受けること）

(2) やり投の助走路に使用できるマークは主催者が用意したマークを2個まで置くことができる。  
またサークルから行う投てき競技、マークを1個だけ使用できる。

**5** やり投のスパイクピンの長さは12mm以内とし、スパイクピンの先端近くで少なくとも長さの半分は、4mm四方以内でなければならない。なお、スパイクピンの数は11本以内とする。

**6** その他

(1) 更衣室は更衣のみに使用し荷物は置かないようにする。更衣後の荷物は各自で管理する。

(2) 貴重品類は各自で保管する。万一の事故があっても責任は負わない。

(3) 応急処置を必要とする事故が生じたときは、**医務室**において処置を受ける。なお、応急処置後の治療は、本人負担とする。

**(4) 入場規制については、駅伝強化長距離の競技注意事項を確認してください。**

流 れ

- ① 約2時間を目安に競技場へ来る
- ② アップは一般の人に迷惑をかけない、集団で行わないなどコロナ対策を行う
- ③ 競技場南ゲート入り口で体温チェックを行い体調管理シートを提出する
- ④ 競技場所で招集を行う
- ⑤ 競技終了後荷物を持って南ゲートから出る      ・ ・ 気をつけて早く帰る ・ ・